

Toki

めくもりのある暮らしを 広報とき

2016

8.1

Vol.1627

主な内容

- 02 「土岐高山城跡の森」いざ出陣！
- 04 臨時福祉給付金
障害・遺族年金受給者向け給付金
- 05 新しい人権擁護委員の紹介
児童手当現況届

7月17日(日)
カブトムシ観察会
(土岐高山城跡の森開所式)

環境保全モデル林

「土岐高山城跡の森」

いざ出陣!



7月17日(日)、環境

保全モデル林「土岐高

山城跡の森」の開所式

が土岐津町高山で行わ

れ、関係者や地元住民

らに参加しました。

土岐高山城戦国武将

隊の掛け声のもと、今

後のモデル林の安否で

有効な活用が祈願され

ました。



環境保全モデル林整備事業とは

県では、平成24年度から「清流

の国ぎふ森林・環境税」を活用し

て、新たな里山再生手法の確立と

全県への展開を目指した「環境保

全モデル林」整備事業を進めてい

ます。これは、人々の「暮らし」

が森から離れ、利活用されなくな

ったため荒廃した「里山林」の再

生を図り、持続的な保全を目的と

するものです。

県、市、プレーヤー(森づくり

団体)、有識者らにより整備・活

用計画を策定し、初期投資として

県が路網整備、施設整備などを行

います。その後は、プレーヤーが

中心となり森林の管理・運営を行

い、環境保全を目的とした森林経

営を進めていく事業です。

平成26年8月に同モデル林第3

号として「土岐高山城跡の森」が

選定されました。選定理由は、

「コナラ・カシ類の広葉樹が中心

で、市街地に立地している都市近

郊里山林であること。また、高山

城跡などの観光資源との連携によ

り高いPR効果が期待されるこ

と」などです。

高山城高山宿史跡保存会、土岐

里山の会、高山区自治会、土岐津

町青少年育成会の4団体がプレー

ヤーとなり、今後、モデル林の維

これからモデル林を維持・管理していくにあたり、プレーヤー4団体一同、大きな期待と責任を感じています。今後は力を合わせて、心を1つにして、土岐市民の憩いの場所となりますように取り組んでまいりたいと思います。



土岐津町まちづくり協議会
会長 西尾正之さん

この里山の魅力の1つに、いつでも気軽に来られる森だということがあります。市街地からも比較的近くに位置しており、車で近くまで来られますし、お年寄りからお子さんまで、ぜひ足を運んでいただき、自然の織り成す四季を楽しんでいただければと思います。紅白のしだれ梅、ハナモモなど、すでに何種類かの花木を植えており、春には美しい花が咲き誇る風景を楽しんでいただけることと思います。

市内外からたくさんの人に訪れていただけるような、新たな土岐市の名所となるような、そんな魅力ある里山作りを進めてまいりたいと思います。

センターハウス

モデル林の管理および里山体験や環境教育活動の拠点となる森の中心施設です。施設内は3つに区分され、各種セミナーや子どもたちに対する環境学習プログラムを実施する教室、軽作業ができる作業スペース、器具などを保管する倉庫として活用します。

また、センターハウスの隣には2基のバイオトイレも設置されています。



遊歩道

既存遊歩道と新設遊歩道を組み合わせ、高山城跡や穴弘法などの史跡を含む森全体を周回できるように設計された散策路です。安全対策として階段や手すりが設置されています。



展望休憩所(東屋)

里山散策で疲れた体を一休みさせる休憩所です。市街地を一望できる大変景色のよい場所です。

土岐高山城跡の森では、史跡探訪や、ウォーキングイベント、シイタケの菌打ち体験、巣箱づくり体験など、さまざまなイベントが実施される予定です。また、「高山城戦国合戦まつり」や「穴弘法もみじライトアップ」など各種イベントとの連携も予定されています。



問 土岐津町まちづくり協議会 (☎0112)

環境保全モデル林 土岐高山城跡の森 案内図



臨時福祉給付金 障害・遺族年金受給者向け給付金

■臨時福祉給付金

消費税率の引き上げによる影響を緩和するため、臨時的な措置として今年も臨時福祉給付金を支給します。

支給対象者

平成28年1月1日現在、市内に住所のあった方で、平成28年度分の市民税が課税されていない方
※生活保護受給世帯の方や、市民税が課税されている方の扶養親族の方などは対象外

支給額 1人につき3千円



今年も
確認じゃ！

■障害・遺族年金受給者向け給付金

一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及ぶにくい所得の少ない年金受給者を支援するため、障害・遺族年金受給者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）を支給します。

支給対象者

平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、5月分の障害基礎年金や遺族基礎年金などを受給している方
※高齢者向け給付金3万円を受給した方は対象外

支給額 1人につき3万円



さらに
確認じゃ！

〈共通事項〉

申請期間 9月1日(木)～12月1日(木)

申請方法

対象になると思われる方には、8月下旬に申請書を送付します。必要事項を記入の上、期間内に申請してください。支給要件を満たすと思われる方で申請書が届かない場合は、問い合わせください。

※両方に該当する方は、2つの給付金を受給できます。



詐欺にご注意ください

市役所や厚生労働省から、電子メールで給付金に関する申請の案内をしたり、職員が金融機関などでATMの操作をお願いすることは絶対にありません。

問 福祉課 (内線168)

高齢者向け給付金の 申請はお済ですか？

市では、高齢者向け給付金の申請を受け付けています。申請期限は8月31日(水・当日消印有効)です。

期限までに申請がない場合は、給付金を受給できません。まだ申請がお済みでない方は、できるだけ早めに申請してください。



まだ申請して
いない方は
今すぐ！

問 臨時福祉給付金対策室 (内線287)

介護保険料の 納入通知書を発送します

8月5日(金)に、65歳以上の方全員に介護保険料の納入通知書を発送します。また、今年度中に65歳になる方には、誕生月またはその翌月に発送します。

一人一人の保険料が大切な財源です。皆様のご協力をお願いします。

納付方法により通知書が異なります

- ▷年金天引き、口座振替の方
…3つ折りはがき
- ▷納付書で納める方
…緑色の窓開き封筒



問 高齢介護課 (内線157)

新しい人権擁護委員の紹介

新しい人権擁護委員として、西村悦子さん（下石阿庄町）に、法務大臣から委嘱状が伝達されました。西村さんの任期は平成28年7月1日から3年間（1期）です。

また退任した見鳥久枝さん（下石町）には同大臣より感謝状が贈られました。見鳥さんは、平成22年7月1日から6年間（2期）活動されました。

人権擁護委員は、市民の中から選ばれたボランティアです。市内では、市長から推薦され法務大臣の委嘱を受けた9人が、人権についての相談や啓発活動などを行っています。



見鳥さん(左)と西村さん

問 まちづくり推進課（内線185）

国民健康保険加入者の皆さんへ STOPメタボ 特定健診

市では、国民健康保険加入者を対象に、生活習慣病予防のための健診と、その結果に基づいた保健指導を行っています。5月下旬に40～74歳(※)の方へ特定健診の受診券を郵送しました。受診期限は11月30日(水)です。

年1回は特定健診を

「自分は健康だから関係ない」と思っていませんか？ご自身の健康管理と、生活習慣病の早期発見・予防のために、年1回は特定健診を受診しましょう。

※年齢の基準日は、年度末（平成29年3月31日）です。



問 市民課保険年金係（内線133）

国民健康保険・後期高齢者医療保険 日曜日受付・納付相談会

国民健康保険および後期高齢者医療保険の手続きや納付相談のための窓口を、次の日程で開設します。通常の受付時間内に手続きができない方は、ぜひご利用ください。

日時 8月28日(日)、9月25日(日)
午前9時～午後3時

場所 市役所1階・国民健康保険窓口

内容 ▷保険の加入・脱退などの手続き
▷納付相談

問 市民課保険年金係（内線132）

8月は「道路ふれあい月間」

『道きれい そんな所は 人きれい』

道路は普段の生活に欠かせない、私たちの財産です。

▷落石・倒木などの障害物や道路の陥没などを見つけたら、監理用地課までご連絡ください。

▷木や草などが道路に出ていると、通行の妨げとなり大変危険です。ご自分の敷地は伐採や草刈りなどして、適正に管理をしてください。



問 監理用地課（内線304）

児童手当現況届の手続きは お済みですか？

6月分以降の児童手当を引き続き受給するには「現況届」が必要です。提出がない場合は、6月分以降の手当が受けられなくなりますので、まだ提出していない方は、至急提出してください。

対象者は、平成28年5月末現在、市で児童手当を受給している全ての方です。

※6月上旬に「現況届」の案内を送付しています。



問 子育て支援課（内線154）



点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デジター編集）での提供と
音声用のテキストデータの配信もあります

●県の人口
2,032,533人
●県の世帯数
752,574世帯
※平成27年10月1日現在
(平成27年国勢調査結果(速報値))

県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」放送中
(放送日)木曜 18:53~18:57
(再放送)日曜 20:56~21:00



岐阜県庁舎の建替えが本格的にスタート!

県では、老朽化等が進んだ県庁舎の再整備に向けて、県民意見募集、有識者会議や県議会等のご意見を伺いながら、本年3月に岐阜県庁舎再整備基本構想を策定しました。

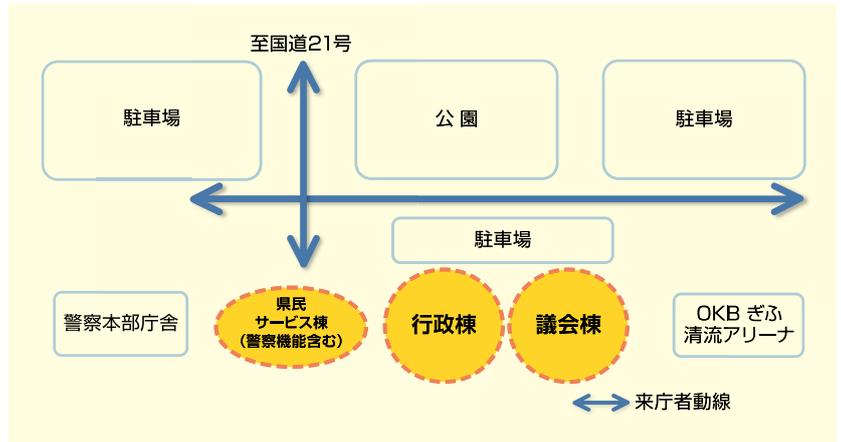
基本構想では、危機管理をはじめとする県政の拠点として十分役割を果たすとともに、「清流の国ぎふ」を象徴する施設となるよう整備に取り組むことを理念として掲げています。

建設場所としては、十分な広さが確保できる現庁舎敷地内での建替えとし、敷地南側に行政棟、(仮称)県民サービス棟、議会棟を配置することとしています。

引き続き県民の皆様のご意見を伺いながら、県庁舎の建替えに向けて設計を進めていきます。

<ご意見・お問い合わせ>

県総務部管財課県庁舎建設室
FAX 058-278-2550 ✉c11116@pref.gifu.lg.jp



敷地利用イメージ

<基本構想の閲覧について>

○岐阜県ウェブサイト

岐阜県庁舎 基本構想

○閲覧場所

県庁、各県事務所(西濃・揖斐・中濃・可茂・東濃西部・恵那・飛騨の総合庁舎)

情報ボックス

案内

GIAHS結の日のイベントのお知らせ

平成27年12月に「清流長良川の鮎」が世界農業遺産に認定されたことを記念し、「長良川システム」や世界農業遺産の意義を認識するとともに、清流の象徴である県魚「鮎」に対する関心を高めることを目的に7月の第4日曜日を「GIAHS結の日」として制定しました。今年7月24日に、県内各地で各種のイベントを開催します。

●問/県里川振興課 ☎058(272)8455
FAX 058(278)2695
✉c11428@pref.gifu.lg.jp

GIAHS結の日



案内

山の日フェスタぎふ2016&ぎふ木育キャラバン

8月の「ぎふの山に親しむ月間」を前に、乳幼児から大人まで、木のおもちゃで遊びながら木にふれあい、親しむことができます。

山の日フェスタぎふ2016

- とき/7月31日(日) 10:00~16:00
- ところ/アクティブG他(岐阜市)
- 料金/無料(一部有料)

ぎふ木育キャラバン

- とき/7月30日(土)、31日(日)
- ところ/じゅうろくプラザ(岐阜市)
- 料金/無料
- 問/県恵みの森づくり推進課 ☎058(272)8472

注意喚起

熱中症対策

熱中症とは、室温や気温が高い中で体内の水分や塩分(ナトリウム)などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、様々な障害をおこす症状のことです。

<予防のポイント>

- ・部屋の温度をこまめにチェック!
- ・のどが渇く前に水分補給!
- ・無理せず、適度に休憩を!
- ・日頃から栄養のバランスの良い食事と体づくり!

●問/県消防課 ☎058(272)1122
FAX 058-278-2549

相談

薬物相談窓口及び危険ドラッグ通報窓口

薬物に関する相談及び危険ドラッグの販売等に関する通報を受け付けています。

- 受付/月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く) 8:30から17:15まで
- 問/県薬務水道課 ☎058(272)8285 または最寄りの保健所

相談

多重債務相談会(無料)

法律の専門家が面接にて相談に応じます。

- とき・ところ/ 7月15日(金) 13:00~16:00 県中濃総合庁舎(美濃市生櫛1612-2) 8月13日(土) 13:00~16:00 県民生活相談センター(岐阜市藪田南5-14-53 ふれあい福寿会館1棟5階) ※8月13日は電話相談も実施
- 相談方法/面接(一人30分)
- 申込/事前予約、先着順(各6人)
- 受付/前日までに申込先へ電話
- 申込先・問/県民生活相談センター ☎058(277)1003

岐阜県 多重債務相談



情報ひろば

募集

第62回市民総合体育大会 カヌー・水泳競技参加者

日時・場所 ▽カヌー 9月4日(日) 午後2時・土岐川(セラトピア土岐南側)
▽水泳 9月18日(日) 午前10時・コマスイミング(泉東窯町)

参加資格 市内在住・在勤の高校生以上の方

申 各町の体育協会に申し込みください。

問 スポーツ振興課(内線275)



道路建設現場見学会の参加者

建設中の道路やトンネルを見学します。なぜ道路が必要なのか、どんな道路を造るのか、みんなで考えてみましょう。

日時 8月23日(火) 午前8時30分～午後4時30分 ※土岐市役所集合

行き先 国道23号蒲郡バイパス五井トンネル工事現場(愛知県蒲郡市)

対象 土岐市・多治見市・瑞浪市に在住の小・中学生とその親

定員 70人(応募者多数時は抽選)

参加費 無料

持ち物 帽子、タオル、運動靴(サンダル不可)、昼食

申込方法 8月9日(火)午後5時までに電話で申し込みください。

申・問 監理用地課(内線302)



ぎふ東濃アートリズム 絵がみコンテスト

地域の魅力を発信するとともに地元の方にも東濃の良さを再認識してもらうため、絵手紙コンテストを実施します。テーマ「東濃でみつけた!」▽ぎふ東濃アートリズム参加施設に関すること ▽東濃地域で見つけた特産品や風景、楽しかったことや旅行の思い出など

部門 中学生以下と高校生以上の2部門に分けて審査します。

応募規定 ①用紙はがきサイズを使用 ②描画材料は自由 ③本人の作品で未発表のもの(一人で何通でも応募可) ※作品は返却しません。

申 作品の裏に住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を記入の上、10月17日(月)までに、東濃県事務所振興防災課「絵がみコンテスト」係(TEL 071-8708 多治見市上野町5-68-1)まで郵送、または持参してください。

入賞者の発表 12月(予定)

問 東濃県事務所振興防災課(TEL 231111・内線2008)

ご案内

ふるさと出版への補助金

市図書館では、地方文化の活性化を図り、郷土に関する資料の出版活動を奨励するため、土岐市の歴史や地理、文化などに関する本を自費出版する方に、補助金を交付しています。出版を予定する方は、ぜひこの制度を活用ください。

補助金額 印刷製本費の1/2以内で、上限20万円

申込期限 10月31日(月)

申・問 市図書館(TEL 1253・FAX 557782)



カヌー教室

日時 9月4日(日) 午前10時～正午(小雨決行)

場所 土岐川(セラトピア土岐南側)

対象 小学生以上の方

定員 10人程度

参加費 千円

持ち物 水着またはぬれてもよい服・靴 ※眼鏡の方は、眼鏡留め

申 電話(午後6時以降可)またはFAX(常時可)で住所、氏名、年齢を問い合わせ先へお知らせください。

問 市カヌー協会・櫻井さん(TEL 0369・FAX 0489)

認知症サポーター養成講座

認知症について、学んでもいませんか?希望する団体に講師を派遣します。

日時・人数 要相談 ※時間は1時間30分程度

場所 受講者にて準備

費用 無料

申込期限 受講希望日の1カ月前まで

申・問 市包括支援センター(内線159)



図書館でフリスティック音楽を

子どもからお年寄りまでたくさんの方が楽しめる曲を演奏します。

期日 9月25日(日)

時間 ①午前11時～正午

②午後1時～2時

場所 市図書館

出演 Quartet HAM

ABE(カルテットハマーベ)

定員 各回60人(応募者多数時は抽選)

申込期限 8月31日(水)

※申し込みはどちらか一方の講演に限る。

申・問 市図書館 (☎) 12

53・FAX (☎) 7782

日曜窓口臨時休業

8月21日(日)はシステム更新作業のため、日曜窓口業務を休業します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、婚姻、離婚、出生、死亡などの戸籍の届け出は、市役所裏口にある守衛室で受け付けます。

問 市民課住民係(内線141)

身体障がい者の補装具巡回相談

日時 8月31日(水) 午後1時30分～3時30分(受付は2時30分まで)

場所 ウエルフェア土岐

内容 補装具の判定

持ち物 身体障害者手帳、印鑑、個人番号カードまたは個人番号通知カード

※判定を希望される方は、福祉課まで連絡ください。

問 福祉課(内線152)

法律とこころの相談会

多重債務や失業、倒産などによるうつ病や自殺の予防のため、臨床心理士と弁護士による相談会を実施します。

日時 ①9月1日(木)午後1時～4時

②9月30日(金)午後1時～4時

場所 東濃西部総合庁舎(多治見市上野町)

申込方法 東濃保健所に電話

で申し込みください(先着順)。

申・問 東濃保健所 (☎) 21

111・内線362

屋外広告物講習会

日時 9月29日(木) 午前9時30分～午後5時

場所 岐阜市生涯学習センター(岐阜市橋本町)

定員 100人(先着順)

受講料 3千円(講習課程の一部免除者は1800円)

申込期限 8月31日(水)

申込方法 受講申請書を記入の上、岐阜市まちづくり景観課または県広告美術業協同組合へ郵送、または持参してください。

申・問 岐阜市まちづくり景観課 (☎) 058125613

985 県広告美術業協同組合 (☎) 0581245144

72

岐阜県若者サポートステーション無料出張相談

社会的、職業的に自立を目指す若者を支援します。

期日 毎月第2・4火曜日

時間 午前10時～午後5時

対象 15～39歳の無業状態の方とその保護者

場所 多治見市産業文化セン

ター(多治見市新町)

申・問 岐阜県若者サポートステーション (☎) 058121610125

grifusapo@icds.jp

市民便利帳を更新します

市では、「市民便利帳」第2版の発行準備を進めています。

広告収入による製作費用を賄うため、共同発行事業者であるサイネックスが、市内の事業所などへ広告掲載のお願いに伺います。皆さんの暮らしに役立つ便利帳の発行にご理解とご協力をお願いします。

申・問 サイネックス東海支店 (☎) 059136111144

総合政策課(内線212)



子育てをしながら求職する方を応援します

ハローワークでは、子育て

中の求職者を支援しています。お子さんのための「キッズスペース」もあり、安心して相談できます。ぜひご利用ください。

問 ハローワーク多治見 (☎) 3381

明治大学無料法律相談会

明治大学法律相談部の学生らによる無料法律相談会です。

日時 8月27日(土)・28日(日) 午前10時～午後4時(受付は午後3時まで)

場所 セラトピア土岐

対象 市内および周辺地域の在住者

内容 民法、借地借家法、労働法、消費者法、商法などに関する法律問題 ※税法、破産法、手続法、公法に関する

こと、また弁護士に依頼済みや訴訟中の案件は相談不可。

相談体制 学生(参加予定40人)が弁護士(参加予定10人)の指導のもと回答します。

問 明治大学法律相談部 (☎) 031329512439

担当者直通 (☎) 09001584514034



長崎市 平和祈念像

問 秘書課（内線206）

▽8月6日(土)午前8時15分
 ▼8月9日(火)午前11時2分
 ▼8月15日(月)正午

日時

また、終戦記念日の8月15日にも、黙とうを行います。皆さんのご協力をお願いします。

広島市と長崎市では、原爆が投下された日から71年目を迎える8月6日と9日に、原爆による死没者の慰霊式と平和祈念式を行い、原爆投下時刻に1分間の黙とうを捧げます。市でも、次の日時に防災行政無線で黙とうを呼び掛けます。

平和祈念の黙とうにご協力を



お願い

いつでも学び だれでも習う 土岐市公民館だより

公民館に行こまーか ~生演奏で歌いましょう~

唱歌や懐かしい歌謡曲などを生バンドの演奏で歌いましょう！

期 日 8月20日、9月3日、10月1日・15日、11月5日、12月3日、1月14日、2月18日、3月4日の土曜日
 時 間 午後2時～3時30分
 場 所 肥田公民館
 対 象 一般
 出 演 My すぺ～す
 定 員 なし
 参加費 無料
 持ち物 なし
 問 肥田公民館 (☎54)4544)



ドイツ七宝教室

銅板に釉薬をのせて焼成し、エキゾチック柄の打ち出しブローチを作ります。
 期 日 9月3日(土)
 時 間 午後1時～3時
 場 所 土岐津公民館
 対 象 成人の方
 講 師 佐藤萬里子さん
 定 員 15人 (先着順)
 参加費 1,500円
 持ち物 エプロン、タオル、ティッシュ、筆(2～3本)
 申込開始 8月9日(火)
 申・問 土岐津公民館 (☎54)8338)

救急講習会

救急法の基礎を学びます。
 期 日 9月17日(土)
 時 間 午前10時～11時30分
 場 所 土岐津公民館
 対 象 成人の方
 定 員 30人 (先着順)
 参加費 無料
 持ち物 タオル、飲み物
 申込開始 8月9日(火)
 申・問 土岐津公民館 (☎54)8338)



音楽でいきいき健康作り

体力維持と認知症予防のため、音楽で心身をリフレッシュさせ、楽しいひとときを過ごします。
 期 日 8月18日、9月15日、10月20日、11月17日、12月15日の木曜日
 時 間 午後2時～3時
 場 所 土岐津公民館
 対 象 70歳以上の男女
 講 師 加藤圭子さん、林宏恵さん、細江政代さん
 定 員 20人 (先着順)
 参加費 無料
 持ち物 タオル、飲み物
 申込開始 8月9日(火)
 申・問 土岐津公民館 (☎54)8338)



親子コミュニケーション講座

赤ちゃんもママもリフレッシュ！
 期 日 9月9日・23日、10月14日・28日、11月11日の金曜日
 時 間 午前10時～正午
 場 所 生涯学習館
 対 象 おおむね生後2～6カ月のお子さんとその親
 講 師 河村亜樹さん
 定 員 10組 (応募者多数時は抽選)
 参加費 無料
 持ち物 バスタオル、飲み物
 申込期限 8月20日(土)
 申・問 生涯学習館 (☎57)3010)

7/1

明るい社会を願って

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせて犯罪のない地域社会を築こうとする「社会を明るくする運動」。これに合わせて、土岐保護区保護司会が、昨年に引き続き2回目となる「幸福の黄色いハンカチ」を掲げました。



出所した男性を温かく迎える夫婦愛を描いた同名の映画を参考にしたもので、ハンカチには市内6校の中学生の「あなたなら変わるはず」、「明るい未来に向けてがんばろう」といった心の込もったメッセージが書かれていました。



7/13

ラベンダーの香りに包まれて

市観光協会主催の「手摘みラベンダーの蒸留会」が鶴里町のみくに茶屋で開催され、県内外から15人が参加しました。

参加者らは、部屋いっぱいに広がるラベンダーの香りに包まれながら、香りを絵で表現するワークショップなどに取り組み、自然との関わりを5感を使って体験しました。県外から訪れた参加者は、「自然に囲まれた環境の中で、貴重な体験ができた」と感想を述べていました。



● Photo sketch ●



7/9

地域づくりは自分たちの手から

「学びによる地域づくり活動デビュー講座」の第1回ワークショップが土岐津公民館で開催され、公民館主事のほか、土岐市生活学校や、土岐市青年団体協議会のメンバーなど23人が出席しました。

参加者らは4つのグループに分かれ、土岐市の抱える課題などについて話し合い、発表を行いました。ワークショップは全3回行われ、次回以降は取り組みが可能な課題を定め、解決策を話し合います。



7/12

あいさつの輪を広げよう

第1回土岐市あいさつデーが実施され、PTA連合会などの各団体関係者や地元住民らが校門や通学路などに立ち、登校する児童・生徒らとあいさつを交わしました。

児童らは、「おはようございます」「いってきます」などと元気にあいさつをして登校していきました。次回の「あいさつデー」は、11月2日(水)に実施される予定です。



7/19

ドライバーさん安全運転だよ

鶴里町の国道沿いで、交通安全の街頭啓発運動が行われ、のうなん保育園園児38人と、警察署員、交通安全協会ら約30人が参加しました。警察官の制服姿をした園児らは、通り掛かったドライバーに、「交通ルールを守りましょう」などと元気な声でPRし、啓発のチラシや手作りのしおりを手渡ししながら安全運転を呼びかけました。

また、街頭啓発運動の前には警察署員による交通安全教室が開かれ、園児らは横断歩道を渡る体験を通じて交通安全を学びました。



7/21

給食づくりって大変

給食のない夏休みの期間を利用して、「親子給食体験」が市給食センターで開催され、市内の親子連れ27人が参加しました。

参加者らはグループに分かれて作業を分担し、給食用と同じ調理器具を使用して、カレーライスなど数種類の調理を体験しました。調理場内は徹底した衛生管理がされていること、一度にたくさんの量を調理するのは非常に重労働で大変なことなどを、体験を通じて学習しました。



「ぎまままに」川柳

今月のお題

花 火

きれいだね花火のことか聞き返す
月丘 夢子

夏の夜に「ドーン」と響く嫁の声
早乙女 勇樹

冷やビール夜空の花火に乾杯す
足立 昌代

初恋の袖がふれあう遠花火
花ちゃん

孫のもつせんこ花火がパチパチと
ラン

ヒュー・ドン夜空で競う美しさ
浮草

目は花火二人の指はからまつて
さくら子

あざやかな大輪の華打ち上がる
チロ

9月1日号の投稿募集
お題は「**防災**」です（1人1句）。
締め切りは8月17日（水）です。

応募方法
住所・氏名またはペンネームを明記し、直接または郵送、Eメールで広報広聴係へ。



ときめきスナップ



「ミーンジリジリ」

梅雨も明け、本格的な夏の到来です。セミの鳴き声に負けずに、暑い夏をエンジョイしましょう！

ピンチヒッター さん(肥田町) 【撮影場所】肥田町



「おでかけしましょ！」

散歩の途中、伊野川でかわいい おさんぽ に出会いました。

K A さん(泉町) 【撮影場所】泉町

皆さんのお気に入りの写真を募集します

■テーマ 風景・イベント（被写体本人などの承諾を得てください）など最近1年以内に市内で撮影した写真

■応募方法 写真のタイトル、コメント(60字程度)、撮影場所(町名)、住所、氏名またはペンネームを明記し、直接または郵送、Eメールで広報広聴係へ。

※写真の返却はできません。

応募・問い合わせ 川柳・スナップ共通
 広報広聴係 〒509-5192 (住所不要) ☎ koho@city.toki.lg.jp ☎ 1111 (内線185) / FAX 7763
 ※応募多数の場合は採用されないことがあります。



下石小学校

「地域の特色を生かした活力ある学校づくり」

～「ふるさと 土岐市 下石」への誇りと愛着を育てています～

下石小学校では、地域の特色を生かした活力ある学校づくりを目指して、地域の伝統ある陶磁器産業や豊かな自然に関する学習を行っています。地域の皆さんとの触れ合いを通して、下石っ子の誇りとふるさとへの愛着心を育てています。

作陶体験と陶磁器工場の見学

毎年全校児童による作陶体験を行い、陶磁器産業への理解と関心を深めています。PTA役員と下石陶磁器工業協同組合の方々の協力の下、素焼きした作品に施釉をして本焼成します。完成した作品は、11月の「下石っ子作陶展」でお披露目します。

また3年生は、町内の陶磁器工場を見学します。

町内のいたるところにある「とっくりとっくん」に触れたり、製品ができる過程や、それに携わる人々の働く姿に触れ、地域への理解や愛着を深めています。



下石の自然に触れる活動



「下石自然を守る会」の方を講師に招いて、3年生がチョウを中心にした昆虫の学習会を行っています。また、6年生はチョウが集まる植物の植樹活動を行っています。

一方、5年生の児童は米づくりに取り組み、講師の先生らの協力の下、田植えから稲刈り・脱穀までを体験し、秋にはお世話になった方々を招いて収穫祭を開催します。

このような活動を通して、下石の自然に触れ、ふるさと下石を愛する心を育てたいと考えています。



給食センター掲示板

給食センター(☎54 6195)

学校給食から、子どもたちに人気のメニューを紹介します。



【切り干し大根の磯香あえ】

(5月13日の献立より)

家庭でできる
給食メニューの
レシピ

夏の暑い時は冷蔵庫で冷やして食べるとおいしく食べられます。

〈材料〉 4人分

切干大根	12g	A	本みりん	2g
キャベツ	80g		三温糖	3g
ニンジン	20g		こいくちしょうゆ	7g
あおさのり	2g		ごま油	少々

〈作り方〉

- ① 切干大根は水洗いして、2～3cmの長さに切る。
- ② キャベツとニンジンは千切りにする。
- ③ 鍋で①②の野菜をそれぞれゆでて、水にさらし、水を絞っておく。
- ④ 鍋にAの調味料を入れてさっと煮立てる。
- ⑤ ③の野菜と④の調味料、あおさのりをあえる。

●ひとくちメモ●

野菜が苦手！という子どもたちは多いと思います。固めの野菜はよくゆでたり、冷やすと食べやすいようです。切干大根は、あえ物、サラダ、みそ汁などいろいろな料理に使える便利な食品。ぜひ常備しておきたい1品です。

献血

対象 16歳以上69歳未満 ※献血方法により、年齢・体重で献血基準が変わります。
 日時 8月24日(水) 午後2時～4時
 場所 市総合病院
 持ち物 献血カードまたは手帳



予防接種

種類	対象者	接種方法
日本脳炎	1期初回(6～28日間隔で2回接種) 3歳以上7歳半未満のお子さん 1期追加(1回接種) 初回接種(2回)終了から、おおむね1年経過している7歳半未満のお子さん 特例対象者 平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれで、7歳半未満または9歳以上13歳未満のお子さん 平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれで20歳未満の方 ※公費で4回接種できますが、接種回数・時期はこれまでの接種歴により異なりますので、詳しくは問い合わせください。	①8月19日(金)までに次のいずれかの方法で申し込みください。 ▷保健センターまたは支所窓口 ▷保健センターへFAX (FAX ☎0095) ▷市ホームページ ②9月1日以降に、申し込みをした医療機関へ接種日時を予約してください。 ③予診票と母子健康手帳を持ってお出掛けください。
ジフテリア 破傷風混合 トキソイド	平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ(小学6年のお子さん) ※対象の方には通知します。3種混合予防接種の初回接種が終了していない方は、保健センターに問い合わせください。	
麻疹・風疹	第1期 1歳以上2歳未満のお子さん 第2期 平成22年4月2日～平成23年4月1日に生まれたお子さん ※第2期は、平成29年3月31日まで ※麻疹・風疹両方に、確実にかったことがある方は対象外	
ヒブ	初回(27～56日間隔で3回接種) 生後2カ月以上5歳未満のお子さん 追加(1回接種) 初回接種終了から7カ月経過している5歳未満のお子さん	
小児用肺炎球菌	初回(27日以上の間隔で3回接種) 生後2カ月以上5歳未満のお子さん 追加(1回接種) 初回接種終了から60日経過している1歳～5歳未満のお子さん	
4種混合 (ジフテリア 百日せき、破傷風 不活化ポリオ)	初回(20～56日間隔で3回接種) 3種混合ワクチンおよびポリオワクチンのいずれも接種していない、満3カ月以上7歳半未満のお子さん 追加(1回接種) 初回接種終了から1年経過している7歳半未満のお子さん	○医療機関へ直接、接種日時を予約してください。 ※保健センターへの申し込みは不要です。
水痘	水痘にかかったことがない1歳以上3歳未満のお子さん(3カ月以上の間隔で2回)	
BCG	生後5カ月以上8カ月未満のお子さん 1歳未満で接種していないお子さんも含みます。	対象の方には日程等のご案内をしてありますので、ご確認ください。



美濃焼の“これから”を考えます

陶磁器試験場(☎59)8312)

心を満たす“蒼”。

今月は、見る人を和ませる“蒼”の色彩が特徴的な陶器、「トルコ釉のそば猪口」、「トルコ釉のプレート」を紹介します。

「見る人の心が反応する色を出したい」という思いが、形となったトルコ釉の陶器。トルコ釉は釉の厚み、焼成する窯の中の配置、焼成の仕方によって質感と色彩は不規則に変化してしまうため、色の深みを出すのが特に難しい。自分の求める色に到達した頃には、トルコ釉専用の窯を用いるようになっていた。

完成したトルコ釉の器は、海の色に似ていて、自然と気持ちが安らぐ。人の心を満たす“蒼”。それは、忙しい日々の暮らしを穏やかな時間に変え、生活にゆとりを与えてくれる。



「トルコ釉のそば猪口」
「トルコ釉のプレート」

有限会社丸義(泉町)
酒井竜彦さん



TOTTOKI作品は陶磁器試験場で
展示しています。

市長の部屋から 7月15日(金)

文化プラザ・サンホールで、6期24年の長きにわたり土岐市長を務められ、5月20日に亡くなられた、土岐市名誉市民の塚本保夫さんをしのぶ会が行われました。市民や関係者ら約350人が出席し、故人との思い出を振り返り別れを惜しみました。

今静かに塚本様のご遺影を前にすると、活躍された在りし日のお姿がしのばれます。また、ご遺族の皆様の悲しみはいかばかりかとお察し申し上げ、心より哀悼の意を表します。

塚本様は土岐市長に就任されて以来、市政全般にわたりご尽力され、現在の交流文化都市へと向かう礎を築かれました。また、地方自治の発展のための多大な功績は、市民の貴重な財産であり、誇りであります。塚本様の市政に対する強い情熱と固い遺志をしっかりと受け継ぎ、土岐市が理想のまちとしてさらに発展するよう、市民の皆さんと努力してまいりますことをお誓いいたします。

土岐市長 加藤靖也



なんで“ギン(銀)”ヤンマ?

真夏の太陽がキラキラと照りつける湖面をすごいスピードで飛び回っているトンボがいます。大きさは7cmぐらいで、若草色の頭と体に腰の部分が明るい水色をしています。ギンヤンマのオスです。平均時速60km、最高時速100kmと恐るべき速さで、縄張り内を警戒飛行しています。

しばらくすると、水色部分がないメスと連結し、メスは産卵を始めました。腹部先端にある産卵管を水草の茎に突き刺し、植物組織内に卵を産み落とします。ただ水や泥の中に卵を産み落とすよりも、もっともっと安全な方法で子孫を残すなんて「すごいなあ〜!」と思います。

ところで、なんでギンヤンマ? 为什么呢。飛んでいる姿や写真を見ても、どこにも「銀色」部分は見あたりません。でも、あるんです! どこによって?

下写真をよ〜く見てください。オスの水色部分後ろの裏側部分が「銀色」なんです! だから名前が「ギンヤンマ」。筆者は、銀色にこだわらず、「他の名前でもいいのになあ〜!」と思いました。あなたも、どう思いますか?



森の日記

ミツバチってすごい!

6月12日(日)

毎年、参加申込殺到の「ミツバチ教室」。講師の養蜂家さんから“ミツバチのお話”がありました。本物のミツバチの巣が観察できる手作り装置に、ちびっ子たちが目を輝かせて、興味深く見入っていました。「一匹だけ、体が大きいのが女王蜂なんだ!」「小さくて、すごくたくさんいるのが働き蜂だね」「茶色で、ドロ〜ンとしているのが蜂蜜かな?」

この後、遠心分離器で“蜂蜜しぼり”を体験しました。そして、自分たちでしぼった蜂蜜を小さな食パンに垂らせて、試食会開始!「あま〜い!」「おいしい〜!」の歓声が上がりました。



教室のご案内

8月

川の生き物教室 (要申込・定員20人)

8月7日(日) 午前9時~11時30分

川の生き物の観察と飼育方法を学びます。

昆虫教室 (要申込・定員20人)

8月14日(日) 午前9時~11時30分

昆虫採集や観察の仕方を学びます。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

8月28日(日) 午前9時~11時30分

夏の野鳥を観察します。

9月

草木染め教室 (要申込・定員20人)

9月11日(日) 午前9時~11時30分

草や木を煮出して白い布を染めます。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

9月18日(日) 午前9時~11時30分

初秋の野鳥を観察します。

恒例の陶史の森まつりは9月24日(土)に開催します。

